



2016年1月
グローバル人材戦略研究所

セミナー開催報告

海外『初』赴任者への対応 ～赴任初期90日にフォーカスした本社人事部門として押さえておくべきポイントとは？～

グローバル人材戦略研究所（東京都・港区）は海外赴任者の支援や安全配慮義務等に係る本社・人事担当者向けにセミナーを開催致しました。

■日時：2015年12月11日 14:00-15:30

■テーマ：海外『初』赴任者への対応

～赴任初期90日にフォーカスした本社人事部門として押さえておくべきポイントとは？～

■背景：民間企業の3ヶ月以上の海外滞在者は増加を続けており、2014年には約46万人となりましたが¹、初めての海外赴任先で「グローバルマネジメント3つの壁」と言える

- ・アウェイである海外で言語、習慣等の違いへの対応
- ・より高いポジション・責任への対応
- ・海外で「いきなり」管理職としての対応

に直面し、たった一人で悩みを抱えている駐在員は多く、駐在員の75%が赴任前・後で研修を受けていないという現状があります²。

このような背景もあり、初めて海外赴任をする方（含むトレーニー、長期出張者）によるトラブルが増加しています。本セミナーでは「海外初赴任者のためのスタートアップ90日サポートプログラム」の提供を行っているグローバル人材戦略研究所 所長の小平より赴任初期の90日にフォーカスし、3つのフェーズ（導入・立上・安定移行）それぞれの課題と対応策についてご紹介しました。

¹ 外務省 海外在留邦人数調査統計 平成27年（2015年）要約版（平成26年10月1日現在）

² 2013年にシンガポール日本商工会議所の経営者、実務責任者および管理部門等の駐在員向けセミナーの際にグローバル人材戦略研究所が実施したアンケート調査。結果はグローバル人材戦略研究所のサイト (<http://ja-sol.jp/report.html>) で公開

■セミナー概要：

- ・なぜ90日間が大切なのか～海外赴任者がぶつかる3つの壁、カルチャーショック期の対応、今後の赴任生活の基盤を確立するために～
- ・導入期（着任前後15日間の対応）への対応：キーワード「ワクチン効果」。海外赴任前（もしくは直後）に今後直面する可能性のある課題を整理して把握できるようにする。
- ・立上期（60日間の対応）への対応：キーワード「体系的理解と失敗回避」。初赴任に際し、失敗回避のために最低限必要なコミュニケーション、マネジメント上の知識を学ぶ。
- ・安定移行期（76日～90日目 赴任3ヶ月）への対応：キーワード「自律した赴任者として」。赴任3ヶ月目を迎えるに当たり現在の適応状況と今後の対応課題を整理して把握。今後、強みを更に強化し弱点を補強できるようにする。



■参加者のコメント（一部抜粋）：

- 「赴任者向けのサポート内容について体系的に理解できました。」
- 「初赴任者の陥りやすい状況が構造的に分かりました。」
- 「自社の不十分な点を振り返り、対応策をたてるきっかけになりました。」
- 「赴任者へのサポート方法を整理する機会になった。」
- 「送り出し側（本社）にもサポートできることがあることを知ることができよかった。」
- 「駐在員として赴任後、どんな問題に直面するのか具体的な事例も含め教えていただき分かりやすかったです。」
- 「自分自身の駐在経験と照らし合わせ、共有・共感できる場所が多々あった。科学手法でガイドいただけたので社内で説明しやすいです。」
- 「現場の実態と何故本社からのサポートが必要なのか、説明を頂けたためになった。」

◎海外『初』赴任者のためのスタートアップ90日間サポートプログラム



■目的・効果：海外赴任初期の90日間にフォーカスした着任から安定期に移行するまでの支援提供。

■対象：初めて海外赴任する方（含むトレーニー、長期出張者）

■プログラム内容：

フェーズ	1. 導入期	2. 立上期	3. 安定移行期
時期 (テーマ)	着任前後15日間 (ワクチン効果)	60日間 (体系的理解と失敗回避)	76日～90日目(赴任3ヶ月) (自律した赴任者として)
目的	海外赴任前(もしくは直後)に今後直面する可能性のある課題を整理して把握できるようにする。	初赴任に際し、失敗回避のために最低限必要なコミュニケーション、マネジメント上の知識を学ぶ。	赴任3ヶ月目を迎えるに当たり現在の適応状況と今後の対応課題を整理して把握。今後、強みを更に強化し弱点を補強できるようにする。
内容	・赴任先において直面する適応上の4つのテーマ(生活、コミュニケーション、仕事、リスク)、サポートネットワーク及び、海外で必要となるマネジメント上の課題について、整理把握する。	オンライン研修 グローバルマネジメント基礎講座 全6講座 23教材(回) ※合計約2時間	・受講者は1. 導入期・2. 立上期における経験を振り返り、直近課題・不安を明確化するとともに、今後の対応について行動計画を立てる。
成果物 ※各フェーズ終了時に当社より貴社ご担当者様に提出	・受講者による現状の課題・不安と今後の対応についての回答。	・総合テストに合格すると修了証を発行。	・赴任前(直後)と赴任3ヶ月目の課題と重点対応ポイントを可視化。
スタートアップ90日間 サポートシート			
サポート	<ul style="list-style-type: none"> ・期間中、サポートメールが毎週届きます。 ・期間中、内容に関する個別問合せには随時対応いたします。 		

スタートアップ90 サポートシート (サンプル)

スタートアップ90 サポートシート (例)

課題テーマ・時期	1. 導入期(着任前後15日間・テーマ:ワクチン効果)	3. 安定移行期(赴任90日間・テーマ:自立した赴任者として)
住居 海外赴任先での住居探し、家具・家電の準備、生活費の管理、インターネットの申し込み、郵便物の受け取りなど。	既に対応済み 今後対応予定 対応済み 対応済み 対応済み	現状の自己評価(100点満点) 85点 達成目標(100点) 達成率(85%)
仕事 海外赴任先での業務内容、上司とのコミュニケーション、チームワークの構築など。	既に対応済み 今後対応予定 対応済み 対応済み 対応済み	現状の自己評価(100点満点) 70点 達成目標(100点) 達成率(70%)
文化 海外赴任先での文化慣習、宗教、社会規範の理解など。	既に対応済み 今後対応予定 対応済み 対応済み 対応済み	現状の自己評価(100点満点) 75点 達成目標(100点) 達成率(75%)
健康 海外赴任先での医療制度、健康保険の加入、生活習慣病の予防など。	既に対応済み 今後対応予定 対応済み 対応済み 対応済み	現状の自己評価(100点満点) 75点 達成目標(100点) 達成率(75%)

2. 立上期(60日間)・テーマ:体系的理解と失敗回避

テスト(受講者) 受講率90%以上の正解で合格となります。

完了	試験開始日	2015/1/18	試験終了日	15点	結果
完了	試験開始日	2015/5/28	試験終了日	70点	合格

総合テスト(受講者) 受講率90%以上の正解で合格となります。

完了	試験開始日	2015/1/13	試験終了日	82点	結果
完了	試験開始日	2015/1/13	試験終了日	98点	合格

得点グラフ

フェーズ	得点
立上期	70点
安定移行期	85点

グローバル人材戦略研究所

- 受講期間：90日間
- 受講形態：e-ラーニング（インターネット配信）
- 受講環境：パソコン、スマートフォン、タブレット
- 講座数：8講座（うち6講座はオンライン研修）
- 定価：1名 58,000円（税別）

グローバル人材戦略研究所

代表者：小平達也

所在地：〒106-0031 東京都港区西麻布 1-14-5

URL: <http://ja-sol.jp/>

「世界で通用する人づくり、組織づくり」をテーマに活動。クライアントは化学、電機、機械、食品、小売、総合商社、サービス業、官公庁、教育機関等、日本を代表する大手企業を中心に多岐に渡る。グローバル人事制度・人材育成体系の設計ほか、マネジメント研修を日本語、英語、中国語の3カ国語提供し、参加者の出身国は25カ国以上に上る。

[本件に関するお問い合わせ先]

サービスサポート担当 加藤

TE：03-3403-0528

Email：sales@ja-sol.jp